

永福の本欄

2017/12

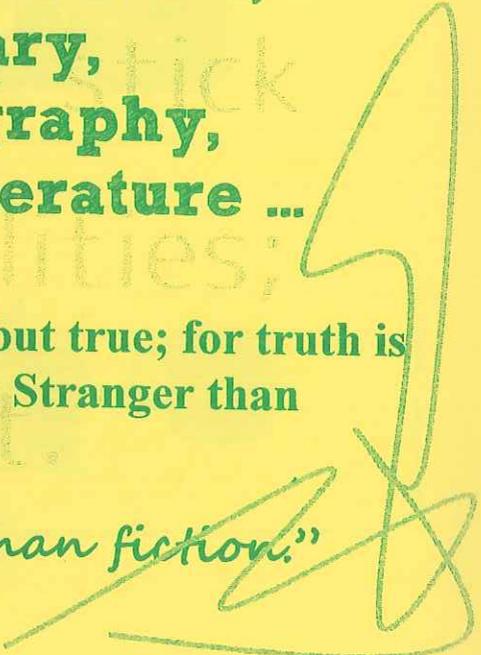
今月の特集

「ノンフィクションに迫る」

Non-Fiction
Reportage, Travels,
History, Diary,
Letter, Biography,
Records Literature ...

“Tis strange, - but true; for truth is
always strange; Stranger than

“Truth is stranger than fiction.”



特集コーナー



ノンフィクションに迫る

『まぐろ土佐船』

斎藤健次／著 小学館

請求記号:916サ

ISBN:4-09-379220-8



遠洋まぐろ船に料理長として乗船した著者の800日の記録です。南緯40度線の極寒の荒波の中、命賭けで漁をする土佐漁師たちとの船中生活はまさに一蓮托生。危険と孤独に耐えながら一攫千金を目指す彼らの投げた延縄に高級まぐろは掛かるのか？

『絶対音感』

最相葉月／著 新潮文庫 新潮社

請求記号:BYサ

ISBN:4-10-148223-3



音楽家であればもっていたいという「絶対音感」の正体に迫る一冊。一流の音楽家や科学者200人以上の証言をもとに、この能力の驚くべき事実が解き明かされています。なかでも、バイオリニスト五嶋みどり・龍の母による厳しい音感教育のルポには感嘆します。

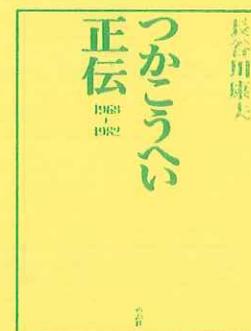
今月は、ノンフィクションのジャンルで賞に輝いた作品を特集します。講談社ノンフィクション賞や、大宅壮一メモリアル日本ノンフィクション大賞など受賞したルポルタージュや旅行記、ドキュメンタリー、伝記など集めました。

『つかこうへい正伝 1968-1982』

長谷川康夫／著 新潮社

請求記号:771ハ

ISBN:978-4-10-339721-2



「つかブーム」を生んだ黄金期に焦点を当て、その時代を共に過ごした著者が徹底取材で書き上げた、天才演出家つかこうへいの真の姿。伝説の“口立て”稽古、熱狂の舞台、その創作秘話など、多数のエピソードに圧倒されます。ファンならずとも楽しめる大作です。

『しんがり 山一証券最後の12人』

清武英利／著 講談社

請求記号:338キ

ISBN:978-4-06-218644-5



「後軍(しんがり)」とは戦に敗れて退くとき、軍列の最後尾に踏みとどまって戦う兵士たちのこと。1997年に経営破綻した山一証券で、最後まで真相究明と清算業務を続けた12人の社員たちの物語。ちなみに破綻から20年後である今年11月には、その後の元社員たちの人生を紹介する続編も刊行されました。



新着図書コーナー



『十二支読本 暦と運勢のしくみを読み解く』

稲田義行／著 創元社
請求記号:148セ
ISBN:978-4-422-39002-4



時刻・占い・昔話など、私たちに身近な存在である十二支。その歴史をひもとき、暦や方位との関係性を、様々な視点から解説します。年賀状や初詣などで干支にスポットライトがあたるこの時期、知識を深めてみませんか？

『はじめての地質学 日本の地層と岩石を調べる』

日本地質学会／編著 ベレ出版
請求記号:455ニ
ISBN:978-4-86064-522-9



大地についての学問である地質学を、一般の人に向けて分りやすく解説した一冊。地震国・火山国である日本に生きる私たちにとって、知っておきたい知識が満載です。その複雑な地質が作り出す、日本独特の美しい風景の楽しみ方も紹介されています。

『カラヴァッジョの秘密』

コスタンティーノ・ドラッツィオ／著
上野真弓／訳 河出書房新社
請求記号:723カ
ISBN:978-4-309-25584-2



光と闇の画家で知られ、イタリアバロック美術に大きな影響を与えたカラヴァッジョ。数々の作品はいかんして生まれたのか。本書では、彼の波乱の人生と名画を紹介しています。

『図解いちばんやさしい相対性理論の本』

三澤信也／著 彩図社
請求記号:421ミ
ISBN:978-4-8013-0247-1

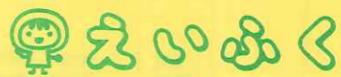


難しいと言われる相対性理論を、現役の物理の先生が数式を使わず、多くの図と具体例をあげてやさしく解説しています。時間と空間の話から、ブラックホールについて、タイムマシンの実現はあるのか？など、専門知識がなくても楽しく読むことができます。

「えいふく朗読会

～ギター音色とともに～

10月29日(日) 14時～16時



イベントレポート

人形劇

「おはなしトランク」

11月17日(土) 14時～15時

今回は山本周五郎の時代小説「おかよ」、藤沢周平「雪の比丘尼橋」、平野肇「ステッキおじさんの朗読会」の3作品を上演しました。あいにくの天気にも関わらず、小学生から大人まで50名の参加がありました。時代小説を朗読で聞くというのはとても新鮮で、皆さん引き込まれた様子。平野肇さんはギター演奏もされ、朗読を引き立てる演奏が心に響きました。大人のための朗読会は毎回好評をいただいております。



パペットシアター☆トランク☆さんは、お一人で人形劇を演じます。今年で3回目の登場です。今回は親子60名の参加がありました。「なかよしさん」「うさぎ君とオレンジ色のくつ」はトランクさんのオリジナル作品。1時間のプログラムのあいだ、皆さん集中して楽しんでいる様子でした。

今月のスポット展示 12/8(金)～12/30(土)



「とっておきの一品をつくる」

そば打ち、スモーク、真空調理など、たっぷり時間を使って極めたい料理の本、料理の楽しさを綴ったエッセイ、おいしいおそばのお店ガイドなど集めました。

永福図書館からの

お知らせ

開館時間 (月曜～土曜) 午前9時～午後8時
(日曜・祝日) 午前9時～午後5時

12月の休館日

12月7日(木)、21日(木)、31日(日)

【年末年始の開館時間のお知らせ】

12月28日(木) までは通常開館

12月29日(金) 午後5時 閉館

12月30日(土) 午後5時 閉館

12月31日(日)～2018年1月4日(木)まで休館

1月5日(金) から通常開館

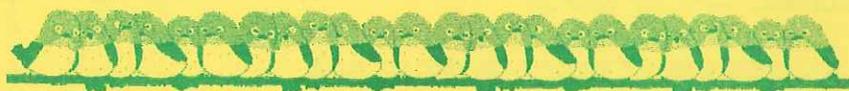


【資料の移動のお知らせ】

コンピュータやプログラミングに関する資料(007.6)は4階の本棚から、3階カウンター横に移動しました。

人生訓の本(159)は、4階の大型本の書架、一番奥に移動しました。

書架の移動や変更に伴い、利用者の皆様にはご不便をおかけいたします。見やすく探しやすい書架になるよう努めて参ります。ご理解の程、よろしくお願いいたします。



問合せ：永福図書館 (杉並区永福4-25-7 ☎ 03-3322-7141)

永福の本棚 2017年12月号(通巻245号)

※書籍の表紙画像は、出版社の許諾を得て掲載しています。